

会 議 録

会議の名称	第2回 深谷市公共施設在り方検討市民会議	
開催日時	平成25年10月3日(木) 午後2時開会・午後4時閉会	
開催場所	深谷市消防本部 大会議室	
議長氏名	小野 広明	
出席者氏名	名簿のとおり	
会議事項	1 議事	2. 会議結果
	講演：「公共施設の老朽化問題と公共施設マネジメントについて」 講師：東洋大学PPP研究センター リサーチパートナー 阿部博人氏	
会議の経過 (議事の要旨)	別紙のとおり	
会議資料	資料 公共施設の老朽化問題と公共施設マネジメントについて	
その他		
会 議 録 の 確 定		
確定年月日	議長署名	
平成25年10月25日	会長 小野 広明	

(会議の経過)

発言者	議題・発言内容(要旨)・決定事項
小野会長	<p>1 開会</p> <p>2 あいさつ 皆さん、こんにちは。 ただいまご紹介にあずかりました、深谷市公共施設在り方検討市民会議会長の、小野でございます。 さて、深谷市の公共施設でございますが、高度経済成長期を中心に整備された多くの施設が老朽化し、大規模改修や建て替えが必要な時期を一齐に迎えるわけでございます。 この問題につきましては、今後、市当局と市民とが協力して解決し、次の世代に、より良い施設を残していきたいと考えております。 本日は、専門家の方をお招きして、この公共施設の老朽化問題に関する基本的な考え方をご教授いただくこととなっておりますので、ご参会の皆様のご協力をお願いいたしまして、簡単ではございますが、あいさつとさせていただきます。 よろしく願いいたします。</p>
阿部講師	<p>3 講演 (資料に基づき講演)</p>
寺田次長	<p>(質疑応答) 阿部様、ありがとうございました。わかりやすい事例を入れていただき、非常に有意義なご講義だったと思います。 それでは皆様、せつかくの機会ですので、質疑応答の時間を設けたいと思います。ご質問がございましたら、挙手をもってお願いいたします。いかがでしょうか。</p>
小森議員	<p>深谷市会議員の小森と申します。先生には貴重なお話をいただきまして、ありがとうございました。 私どもも去年から各党派等で、深谷市の庁舎の件ですが、大分古いので視察に行ったりしているところですが、説明の中で質素な庁舎、また機能的な庁舎等伺いましたのですが、ほかに先生のご存知のところで、欲を言えば深谷市の規模で、すばらしい機能的で質素な庁舎がありましたら、伺いたしたいと思います。</p>
阿部講師	<p>御市含め、庁舎の問題は進んでいるところなので、これが本当にいいというのはなかなかないというのが実際なのですが、考え方として、これから建つ習志野市は、ウェブサイトを見ていただきますと基本構想、計画が出ております。また、庁舎の規模など、いろいろと事例も出ております。</p>

発言者	議題・発言内容（要旨）・決定事項
	<p>私がお勧めするのは瀬谷（横浜市瀬谷区）の総合庁舎の規模とか、規模は違いますが町田市の庁舎は非常によく考えられていると思います。従来型でやっていますが、比較的質素に、そんなに豪華にはしないで、綺麗で機能的に造っているものです。</p> <p>規模は違いますが町田市さんはお勧めしております、それと規模はもっと小さいですが、岩手県紫波町は、工事が始まるくらいですけど、PFIで地元業者がやっております、非常にいい選定のプロセスになっていると思います。</p> <p>プロセスを見ていただきたいのは、繰り返しになりますが習志野市は、庁舎の規模を非常に丁寧にしています。いろいろな計算をしておりますし、市民との委員会もやまして、建て替える時にはあれもこれもといろいろな要望が出てくるのですが、そこでいろいろな事例も出てきますし、庁舎の規模について非常にいい議論を丁寧にしています。</p> <p>町田市は従来型の方式（設計、施工が別）と、PFIとの比較を非常に丁寧にされて、結果として従来方式でいけるのではないかと。ただ委員会がPFIについてネガティブな捉え方をしているのかなと。PFIでやりますと導入可能性調査とか手間もかかるし、PFIや設計・施工一括プロポにすると市民の意見が反映されないと思われるかもしれませんが、そんなことはないですね。市民の意見は随所に入れていけるということもありますので。消防署、庁舎、小ホール、公園、その下には地下駐車場となっていますので、瀬谷の庁舎については大変参考になるのではないかと思います。</p> <p>秩父も従来方式で始まっていますが、合併特例債が使えるのでデザインビルドがいいのではないかと書いていたのですが、やはり地元業者の育成が問題になり、行政の方、議員の方、地元の業者の方は従来方式が無難ということになってしまうのですが、ここは合併特例債交付税措置があっても、規模・機能・防災の観点、議員との連携、環境配慮、これはやっぱり民間のアイデアをもらった方がいいですね。</p> <p>藤沢の病院ですが、設計・施工一括プロポで20%、20億カットでき、それでいて良いものができました。そういった意味で、民間のノウハウを取り入れるというのは非常に大事ですね。</p> <p>それと、市民サービスレベルで見てくれのいいものを見るのであれば、ぜひアオーレ長岡を見てください。話を聞くと考え方は非常に良いのですが、毎年3億円維持管理費がかかるのが心配です。10年で30億、私ならそのお金を、子どもやお年寄りに使ってあげたいと思いますが、これは各自治体のお考えだと思います。</p>
寺田次長	他にございますでしょうか？
永田委員	委員の永田です。 阿部先生にはもっと早くご講演を聞かせていただくとよかったかな

発 言 者	議題・発言内容（要旨）・決定事項
阿部講師	<p>と思っております。</p> <p>まず、前段が長いのですが、3. 11東日本大震災があって、深谷市も急に庁舎等々の問題、ここ（消防本部）しかIS値がOKの施設はないのですよ。そんな中で、学校耐震等との話がありましたが、およそこれは100%近く進んでいると。それと1市3町の合併市がありますが、市民の理解が大変高まっているということで、集約していくということを念頭に置いています。</p> <p>議員が25名おりますが、すでに11名で検討しておりまして、これが深谷市公共施設の在り方に関する事前協議会で、報告書がございます。これによりますと、4回委員で協議しておりますが、市民のコンセンサスを得るために、今度の市民を交えた協議と、こういう運びになるわけですね。</p> <p>それで私の質問なのですが、永続的な地域の奉仕、このことを、パブリックコメントを得るにはよろしいと思うのだが、長々と市民のコンセンサスをまとめていく、財政の負担を考えるということになるが、財政が厳しいのは議員・職員は良く分かっているが、市民の理解を得るためには、どんな手法があるか、それだけお願いします。</p> <p>庁舎の問題については、お話は聞いております。庁舎の問題を庁舎というだけで捉えるのではなく、公共施設マネジメントの一環としてとらえること、連動させることが大事だということで、ただ公共施設の中でも庁舎の問題は大事だということだと思いますので、それはそれで議論が進まれているということは承知しているのですが、こちらの方は、まずは公共施設の白書と、東洋大学の報告書を出すことがミッションだと思っておりますので、庁舎の関係につきましては、みなさまのご議論が大事で、されているのかなと思います。</p> <p>まず、話は前後しますが、学校の耐震化ですが、大体学校は耐震化という方向で、残っているところもありますけども進んでいると思います。ですからでっかい地震が来ても倒れるということはないと思います。けれども機能の低下というのはあります。耐震化と老朽化は別の問題であるということが第一に言えると思います。裏を見ても配線から水回りから非常に老朽化して機能が低下しているということですので、まずは耐震化が大事ですけども、機能の部分も考える必要があるのではないかといい言えますね。</p> <p>それから合併の問題、一市三町ということですけども、これは色々お考えがあらうかと思うのですが、なかなか合併効果って難しいですよ。それぞれ残ったところの庁舎とか公民館をどうするのか、集約化するのか、できるのかということも色々議論があらうかと思えます。そこは話が進んでいくと。それで今回の白書なり東洋大学の報告書も参考にさせていただければと思います。</p> <p>あとは庁舎含め、今後公共施設マネジメント、市民の方々と議論していくと。先ほどお話したように、今回東洋大学が提供するフォーマットで、公共施設の在り方のアンケートをする仕様書になっており</p>

発言者	議題・発言内容(要旨)・決定事項
	<p>ますので、おそらくリーズナブルな答えが出てくるものと思います。そこに、わかりませんが、庁舎についてどう思いますかということを入れてみるのも手かもしれません。</p> <p>あとはシンポジウム、それからワークショップ、これもぜひ、庁舎の場合はされたらいいのではないのでしょうか。</p> <p>それで、やり方で気をつけなくてはいけないのは、大体来る方というのは声の大きい言いたい方しか来ないということになりますので、宮代なんかもそうですけれども、対象を使っていない、高校生とかです、使っている人とか年配の方とかが大体来ちゃいますので、パブコメもそうですけど、大体そういう方の意見が多いわけです。それでこれが結果でしたということになりますので。アンケートは無作為抽出ですけどね。ワークショップについても、例えば高校生とか、働いている方とか、定年退職された方とか、あるいは超えた方とかです、上手に集める。それで、使用していない方や直接的には利害関係のない方も含めてご参加いただくと、非常にいい議論になってきますね。ここはぜひ注意してやる必要があるのではないかなと。あとは住民投票とか、いかに市民の方々を巻き込んでいくのかなということと考えますと、市民の方々はそんなにおかしな答えは出てこないですね。習志野の場合は、庁舎ですけども、現況と4案あるんですけど、総務省基準というのが中心になるのですが、市民は現状希望でいい。現状は狭隘化しているんですけどね。現状ではちょっとということでも多少大きくしたんですけど、いいサイズになったと思います。いま基本設計は出ていますが、そういう意味で、市民の声の集め方というのはまずアンケート、今回は公共施設マネジメントについてですけど行います。それからシンポジウムもぜひ。それからワークショップ、やられるときはメンバーを注意して、いろいろな分野の方を、団体の充て職の方だけでなく、高校生だとか大学生だとか、お年寄りとか、働いていない女性の方とか働いている女性の方とか、色々な方を対象に幅広く参加していただくと、それが合意形成、コンセンサスマネジメントですね、予断なくやられるという方法があると思います。</p> <p>今回白書ができますし、当然庁舎も入りますでしょうし、報告書も庁舎のことに触れるでしょうし、こちらのご議論が進まれているということは聞いていますし、拝読はしていませんけども、それは予断なくということ。ただし市民の方のご理解と、議員の方、職員の方、それから地元の事業者の方ですね、バランスよく目配りして、議論を丁寧に進めていくということが大事じゃないのかなと。先ほどのような方法があるということ、また資料で見ただけならば、それで、それぞれの役所を訪ねますと、宮代ではこんな工夫をしたと、習志野は結構ホットな議論をいたしましたので、市民の委員会を作りました。これはいいですよ、非常にいい議論をされたようで、それも結果は出ています。それから町田も、庁内の検討委員会と市民の検討委員会、両委員会で、やっぱり多少見方が違いますね。ですからやっぱり、市民の方は財政が厳しいし、そんな豪華なものを箱物にかけない</p>

発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 (要 旨) ・ 決 定 事 項
荒井副会長	<p>と理解されると思います。それよりも、保育園、幼稚園、高齢者施設、給食どうするのだと、そちらの方にご理解、要望、要請があるのではないかと思います。</p> <p>ちょっと答えになっておりませんが、このあたりが参考になると思います。</p> <p>4 その他 (次回の会議予定について説明)</p> <p>5 閉会 ただいまご紹介にあずかりました、荒井康子と申します。 皆様、長時間にわたりまして、ご聴講いただき、大変お疲れ様でした。 それでは、以上をもちまして、第2回深谷市公共施設在り方検討市民会議を終了させていただきます。 ありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">以 上</p>